

10月5日 APU国内学生後援会 地域懇談会(札幌)

学生プレゼン(APM)

APM4回生 島田梨乃

自己紹介

Name : 島田梨乃

- ・ 出身中学・高校：立命館慶祥中学・高等学校
 - ・ 2022年4月APU入学(附属校推薦)
 - ・ 国際経営学部4回生
 - ・ 2026年4月株式会社サンリオ入社予定
- 職種：総合職



Sawrio



目次

テーマ：APU生活の総括

- なぜAPU
- APUで得たもの
- 就職活動

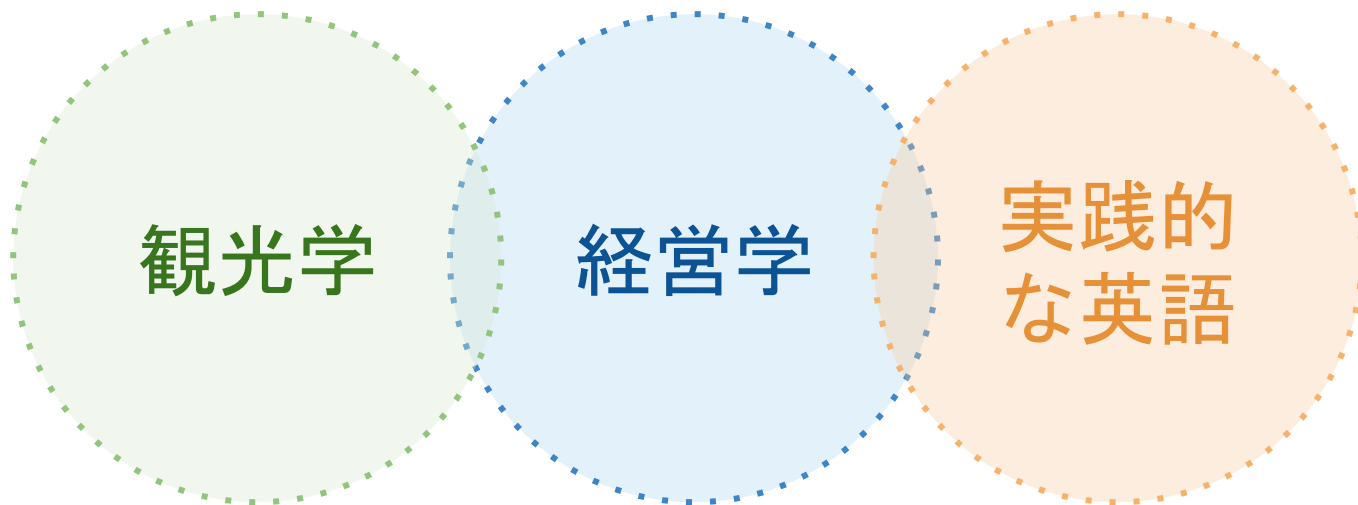


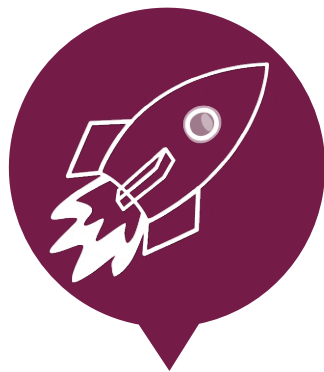


なぜAPUを志望したのか



高校時代の私：「外資系ホテルの経営をしたい！」





APUで得たもの

APUで得たもの

- ☑世界中から集まった友人
- ☑周りを巻き込む経験
- ☑韓国語運用能力



APUで得たもの

- ☑世界中から集まった友人
- ☑周りを巻き込む経験
- ☑韓国語運用能力

1.世界中から集まった友人



2.周りを巻き込む経験

APUでやってよかったこと

→授業でインプットしたことを
アウトプットできる環境に
身を置いてきたこと

2.周りを巻き込む経験

印象に残っている授業

人材と組織行動のマネジメント 齊藤 広晃教授

組織行動論の基礎知識を習得し、組織に所属する人々の行動、集団のダイナミクス、そして組織というシステムに焦点を当てることで、**個人が直面する問題について議論する**ことを目的とする。

(授業概要より)

→授業外でのアウトプットを求められる。

2. 周りを巻き込む経験

学生団体

#オープンキャンパス運営団体
#PR部署リーダー



→意見の異なる多国籍な
メンバーをまとめる力

サークル

#韓国文化系サークル
#運営管理チームリーダー



→マイノリティな環境で意見
する力、2者の間を取り持つ力

SA(Student Assistant)

#FIRST
#受講生の安全管理・アドバイス



→運営側の立場として受講生
の成長をサポートする力

3.韓国語運用能力

→学習開始から1年半で韓国語能力検定5級を取得



インプット →4学期を通して韓国語を履修

実践 →短期留学(イマージョンプログラム)

活用 →サークル活動、SA、イベント、アルバイト



就職活動

良かったこと

- ・ 第一希望の企業からAPUへ求人情報が届いていた。
→企業が求める人材像とAPU生が一致していると確信。
- ・ 「九州から来ました」と伝えるとやる気を感じてもらえる。
- ・ APUであたりまえにやってきたこと(サークル活動や授業内グループディスカッションなど)が高く評価される。

大変だったこと

- ・ 距離(金銭的にも体力的にも...)
- ・ 言語能力への期待

不変の企業理念
「みんななかよく」

ビジョン

One World, Connecting Smiles.
一人でも多くの人を笑顔にし
世界中に幸せの輪を広げていく

ミッション

エンターテインメントに新たな価値を。
次世代の楽しさや喜びをみんなで共創していく

バリュー

未来	未来を見据えて行動し、 笑顔で仕事を楽しみ続ける	責任	社会に新しい価値を提供する その責任から逃げない
洞察	時流を洞察し、様々な情報を 新たなビジネスへ昇華する	最大	会社の出す最大値を理解し、 個と組織の最大値を連携させる
挑戦	不可能や過去を言い訳にしない 日々、新しい挑戦を続けていく	称賛	失敗を恐れず、認め合い、 称え合い、高め合う

Q.どのような人に入社してほしい？

A.新しいことに挑戦できる人

自分のアイデアで周りを巻き込む力がある人
パッションがある人



ご清聴ありがとうございます